

2020（令和2）年10月吉日

長崎いのちの電話開局26周年記念
公開講演会 聴講ご希望の 皆様へ

（社福）長崎いのちの電話
理事長 中 根 允 文

秋冷の候、皆様方には『コロナ禍』の中、ご清祥にてお過しのことと拝察申し上げます。日頃より、長崎いのちの電話の活動に対し温かいご支援・ご協力を賜っておりますことを、心より厚く御礼申し上げます。

さて、長崎いのちの電話では、相談電話開局月である毎年11月に開局記念行事として公開講演会を開催しておりますが、今年の「長崎いのちの電話開局26周年記念公開講演会」は、未だに『新型コロナウイルス感染症』の収束が見通せないことに鑑み、一般聴講者をお迎えしての公開方式を自粛することといたしました。大変残念ですが、聴講を心待ちにしておられた皆様に、この旨、お知らせ申し上げます。

なお、講演内容は下記の通りですが、11月中旬を目途に長崎いのちの電話のホームページに講演録画を掲載いたします。是非、ご覧下さい。

講 師 : 中根允文（長崎大学名誉教授 長崎いのちの電話理事長）
演 題 : 「繰り返される偏見と社会的烙印（スティグマ）
～「コロナ禍」の中で見えてくる課題～」